

自立支援医療意見書・精神障害者保健福祉手帳用診断書

作成支援ツール ユーザーズマニュアル

Ver.1.0

(2009.04.20 発行)

【 目 次 】

1. 事前準備

1. 1 マクロのセキュリティ設定の変更

2. システムの起動

3. システムチェックおよび入力規制内容

3. 1 入力規制

3. 2 正当性チェック

3. 3 必須入力チェック

※本マニュアルは、製品の正式版マニュアルから、一部抜粋したものです。

本マニュアルでは、「自立支援医療意見書.xls」と「精神障害者保健福祉手帳.xls」の操作方法是ほとんど違いがないため、基本的に「自立支援」の説明のみ記載します。

双方で違いがある場合に限り、それぞれに分けて記載してあります。

また、本マニュアルは、Microsoft Excelのマニュアルと合わせてご利用ください。

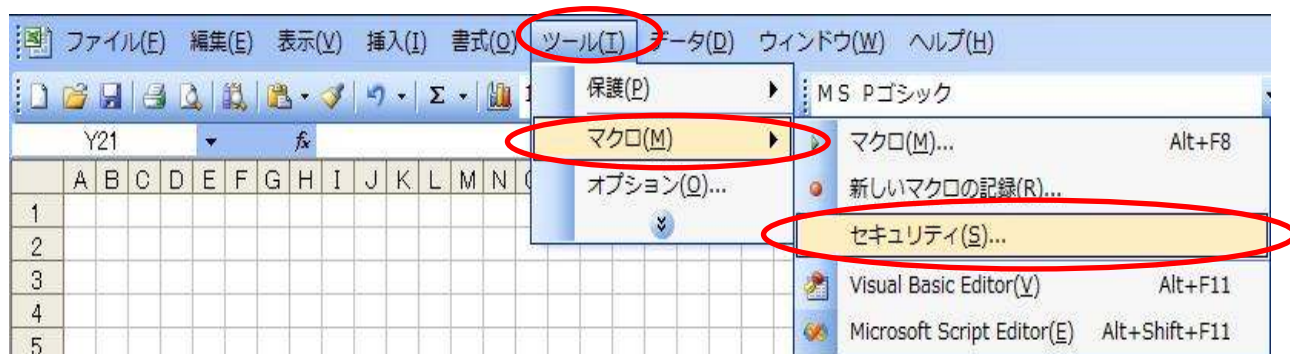
1. 事前準備

1. 1 マクロのセキュリティ設定の変更

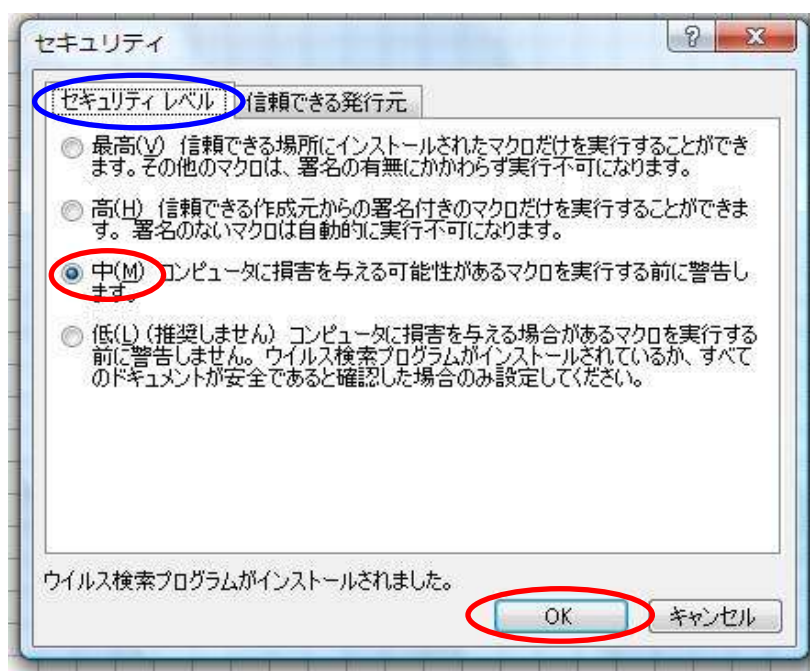
【EXCEL 2003以前のバージョンの場合の設定】

①エクセルを開きます。

②メニューバーの「ツール」⇒「マクロ」⇒「セキュリティ」を選択します。



③セキュリティ設定画面が表示されますので、「セキュリティレベル」タブで、オプションボタンの「中」を選択し、「OKボタン」を押下します。

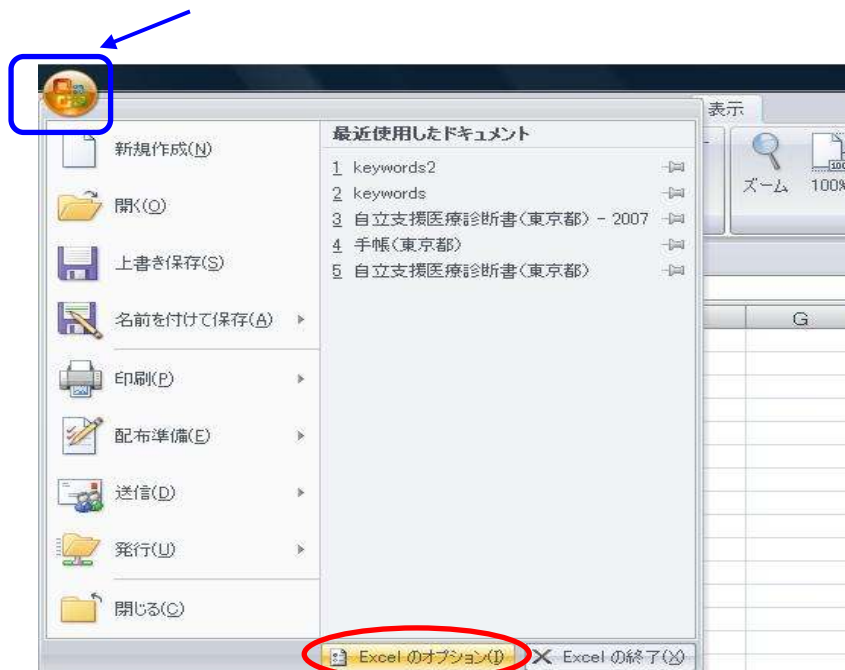


④以上でマクロのセキュリティ設定は終了です。エクセルを閉じてください。
次回エクセルを起動したときは、上記の設定が反映された状態となります。

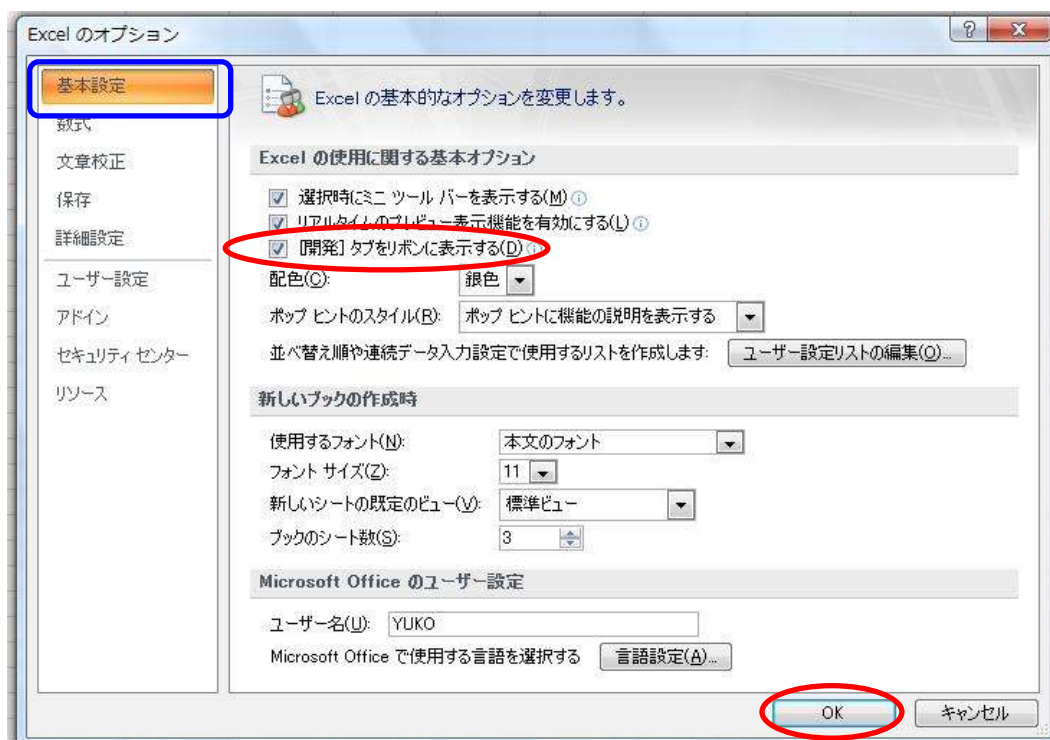
【EXCEL 2007の場合の設定】

①エクセルを開きます。

②画面左上にある「Microsoft Officeボタン」をクリックし、「Excelのオプション」をクリックします。

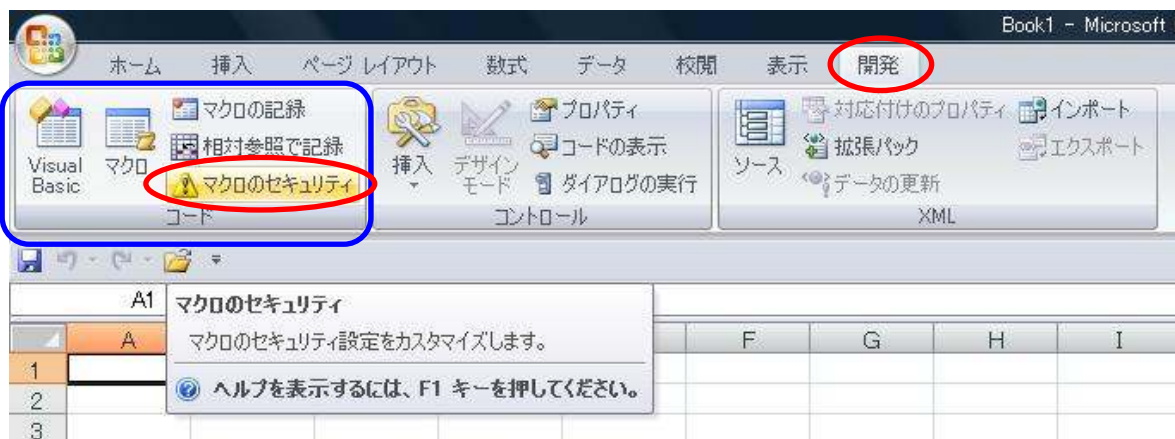


③Excelのオプション設定画面が表示されますので、「基本設定」で、「[開発]タブをリボンに表示する」のチェックボックスをチェック状態にし、「OKボタン」を押下します。

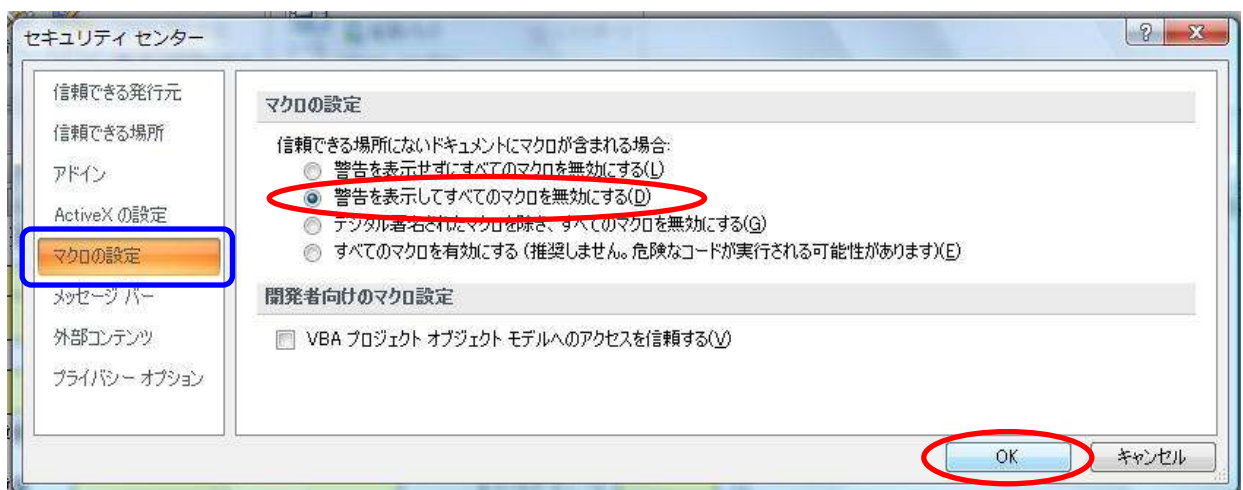


④Excelのオプション設定処理が終了し、リボンに「[開発]タブ」が表示されていることを確認します。

⑤リボンから**「開発」**タブを選択し、**「コード」**グループの中の**「マクロのセキュリティ」**をクリックします。



⑥セキュリティ設定画面が表示されますので、**「マクロの設定」**で、オプションボタンの**「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」**を選択し、**「OKボタン」**を押下します。



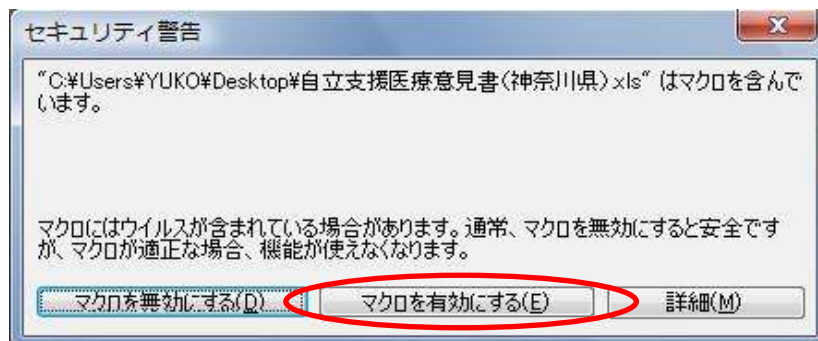
⑦以上でマクロのセキュリティ設定は終了です。エクセルを閉じてください。
次回エクセルを起動したときは、上記の設定が反映された状態となります。

2. システムの起動

エクセルファイルを開けば、その他の操作は特に必要ありません。
ただし、マクロを有効にする必要があります。
マクロを有効にする方法を以下に示します。

【EXCEL 2003以前のバージョンの場合の操作】

①ファイルを開くと、セキュリティ警告画面が表示されますので、「マクロを有効にする」をクリックします。

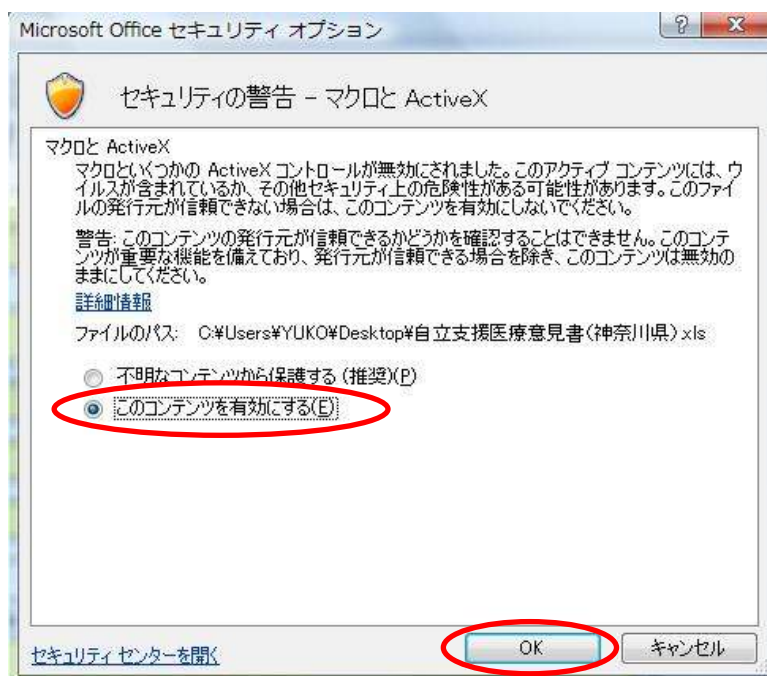


②これでファイルが正常に開かれますので、システムの起動は終了です。

【EXCEL 2007の場合の操作】

①ファイルを開くと、セキュリティの警告が表示されますので、「オプション」をクリックします。

②セキュリティオプション画面が表示されますので、オプションボタンで「このコンテンツを有効にする」を選択してOKボタンを押下します。



③これでファイルが正常に開かれますので、システムの起動は終了です。

[illegible]

3. システムチェックおよび入力規制内容

本システムでは、大きく3つのチェック(入力規制も含む)を行っています。
以下に、チェック内容について記載します。

3. 1 入力規制

入力不可のものについては、入力時にメッセージを表示します。
入力ミスをできるだけ削減するための入力規制機能です。

【自立支援医療意見書】

- | | |
|-----------------|--|
| ①作成日 | 年:1以上の整数のみ入力可
月:1～12までの整数のみ入力可
日:1～31までの整数のみ入力可 |
| ②生年月日 | 年:1以上の整数のみ入力可
月:1～12までの整数のみ入力可
日:1～31までの整数のみ入力可 |
| ③推定発病時期 | 年:1以上の整数のみ入力可
月:1～12までの整数のみ入力可 |
| ④主たる精神障害のICDコード | ICDコードの1桁目:A～Zまでの英字のみ選択可
ICDコードの2桁目、3桁目:それぞれ0～9までの整数のみ入力可 |
| ⑤従たる精神障害のICDコード | ICDコードの1桁目:A～Zまでの英字のみ選択可
ICDコードの2桁目、3桁目:それぞれ0～9までの整数のみ入力可 |

【精神障害者保健福祉手帳】

- | | |
|-----------------|--|
| ①作成日 | 年:1以上の整数のみ入力可
月:1～12までの整数のみ入力可
日:1～31までの整数のみ入力可 |
| ②生年月日 | 年:1以上の整数のみ入力可
月:1～12までの整数のみ入力可
日:1～31までの整数のみ入力可 |
| ③初診年月日 | 年:1以上の整数のみ入力可
月:1～12までの整数のみ入力可
日:1～31までの整数のみ入力可 |
| ④推定発病時期 | 年:1以上の整数のみ入力可
月:1～12までの整数のみ入力可 |
| ⑤主たる精神障害のICDコード | ICDコードの1桁目:A～Zまでの英字のみ選択可
ICDコードの2桁目、3桁目:それぞれ0～9までの整数のみ入力可 |
| ⑥従たる精神障害のICDコード | ICDコードの1桁目:A～Zまでの英字のみ選択可
ICDコードの2桁目、3桁目:それぞれ0～9までの整数のみ入力可 |

3. 2 正当性チェック

入力時のみのチェックが難しいものについては、印刷用シート作成処理の中でチェックを行います。
入力ミスをできるだけ削減するためのチェック機能です。

【自立支援医療意見書】

- ①作成日
 - ・日付の正当性チェック(例えば、4月31日がエラーになる等)
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02101)
- ②生年月日
 - ・日付の正当性チェック(同上)
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02102)
 - ・和暦年号との連動チェック
年号が「明(明治)」の場合:年については、1～45までの整数のみ正当
年号が「大(大正)」の場合:年については、1～15までの整数のみ正当
年号が「昭(昭和)」の場合:年については、1～64までの整数のみ正当
年号が「平(平成)」の場合:年については、1以上の整数のみ正当
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02103)
 - ・作成日との連動チェック
「生年月日」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02104)
- ③推定発病時期
 - ・和暦年号との連動チェック
年号が「昭(昭和)」の場合:年については、1～64までの整数のみ正当
年号が「平(平成)」の場合:年については、1以上の整数のみ正当
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02105)
 - ・作成日との連動チェック
「推定発病時期」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02106)
 - ・生年月日との連動チェック
「推定発病時期」が、「生年月日」よりも過去になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02107)
- ④主たる精神障害
 - ・ICDの正当性チェック(英字1桁+数字2桁のみ正当)
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02108)
- ⑤従たる精神障害
 - ・ICDの正当性チェック(英字1桁+数字2桁のみ正当)
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02109)
※ただし、「従たる精神障害」は必須入力項目ではないため、上記のチェックは「従たる精神障害」が入力されていた場合のみ行う。
 - ・入力チェック
「従たる精神障害のICD」が正しく入力されていて、かつ「従たる精神障害」が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02110)

⑥現在の病状、状態像等

(1)抑うつ状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02111)

(2)躁状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02112)

(3)幻覚妄想状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02113)

(4)精神運動興奮及び昏迷の状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02114)

(5)統合失調症等残遺状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02115)

(6)情動及び行動の障害

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02116)

(7)不安及び不穏

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02117)

(8)けいれん及び意識障害

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02118)

(9)精神作用物質の乱用及び依存

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02119)

※逆に、上記(1)～(9)までで、「その他」のチェックボックスにチェックがされていない状態で、「その他」の項目に入力がある場合は、チェックボックスがチェックされたものとみなして、印刷用シートを作成します。

⑦現在の治療内容の、精神療法等

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02120)

⑧現在の精神保健福祉サービスの利用状況

(1)入所施設

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02121)

(2)通所施設

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02122)

(3)在宅サービス

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02123)

【精神障害者保健福祉手帳】

- ①作成日
- ・日付の正当性チェック(例えば、4月31日がエラーになる等)
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02201)
- ②生年月日
- ・日付の正当性チェック(同上)
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02202)
 - ・和暦年号との連動チェック
年号が「明(明治)」の場合:年については、1～45までの整数のみ正当
年号が「大(大正)」の場合:年については、1～15までの整数のみ正当
年号が「昭(昭和)」の場合:年については、1～64までの整数のみ正当
年号が「平(平成)」の場合:年については、1以上の整数のみ正当
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02203)
 - ・作成日との連動チェック
「生年月日」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02204)
- ③初診年月日
- ・日付の正当性チェック(同上)
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02205)
 - ・和暦年号との連動チェック
年号が「昭(昭和)」の場合:年については、1～64までの整数のみ正当
年号が「平(平成)」の場合:年については、1以上の整数のみ正当
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02206)
 - ・作成日との連動チェック
「初診年月日」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02207)
 - ・生年月日との連動チェック
「初診年月日」が、「生年月日」よりも過去になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02208)
- ④推定発病時期
- ・和暦年号との連動チェック
年号が「昭(昭和)」の場合:年については、1～64までの整数のみ正当
年号が「平(平成)」の場合:年については、1以上の整数のみ正当
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02209)
 - ・作成日との連動チェック
「推定発病時期」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02210)
 - ・生年月日との連動チェック
「推定発病時期」が、「生年月日」よりも過去になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02211)
- ⑤主たる精神障害
- ・ICDの正当性チェック(英字1桁＋数字2桁のみ正当)
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02212)

- ⑥従たる精神障害
- ・ICDの正当性チェック(英字1桁+数字2桁のみ正当)
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02213)
※ただし、「従たる精神障害」は必須入力項目ではないため、上記のチェックは「従たる精神障害」が入力されていた場合のみ行う。
 - ・入力チェック
「従たる精神障害のICD」が正しく入力されていて、かつ「従たる精神障害」が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02214)

⑦現在までの病状、状態像等

- (1)抑うつ状態
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02215)
- (2)躁状態
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02216)
- (3)幻覚妄想状態
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02217)
- (4)精神運動興奮及び昏迷の状態
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02218)
- (5)統合失調症等残遺状態
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02219)
- (6)情動及び行動の障害
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02220)
- (7)不安及び不穏
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02221)
- (8)けいれん及び意識障害
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02222)
- (9)精神作用物質の乱用及び依存
「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02223)

※逆に、上記(1)～(9)までで、「その他」のチェックボックスにチェックがされていない状態で、「その他」の項目に入力がある場合は、チェックボックスがチェックされたものとみなして、印刷用シートを作成します。

⑧生活能力の状態

(1) 現在の生活環境

「入所」が選択されていて、かつ「施設名」が未入力だった場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02224)

「入所」が選択されていない状態で、かつ「施設名」が入力されている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02225)

⑨現在の精神保健福祉サービスの利用状況

(1)入所施設

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02226)

(2)通所施設

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02227)

(3)在宅サービス

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES02228)

3. 3 必須入力チェック

必須入力項目で、未入力状態のものがあつた場合には、エラーメッセージを表示します。
入力忘れを削減するためのチェック機能です。

以下に示す項目が必須入力項目となります。

【自立支援医療意見書】

- ・作成日
- ・氏名(フリガナ)
- ・氏名
- ・生年月日
- ・住所(郵便番号)
- ・住所
- ・主たる精神障害、ICD
- ・推定発病時期
- ・発病から現在までの病歴(精神科等受診歴等)
- ・現在までの病状、状態像等
 - チェックボックスが1つも選択されていない状態で、かつ「(11) その他」の項目が未入力だった場合、エラーとする
- ・病状、状態像等の具体的程度、症状等
- ・現時の治療内容 (1)投薬内容(薬剤名・用法用量等)
- ・現時の治療内容 (2)精神療法等
 - チェックボックスが1つも選択されていない状態で、かつ「その他」の項目が未入力だった場合、エラーとする
- ・今後の治療方針

※上記の必須入力エラーについては、全てエラーコード:EH02101

【精神障害者保健福祉手帳】

- ・作成日
- ・氏名(フリガナ)
- ・氏名
- ・生年月日
- ・住所(郵便番号)
- ・住所
- ・主たる精神障害、ICD
- ・初診年月日
- ・推定発病時期
- ・発病から現在までの病歴
- ・現在までの病状、状態像等
 - チェックボックスが1つも選択されていない状態で、かつ「11.その他」の項目が未入力だった場合、エラーとする
- ・病状、状態像等の具体的程度、症状等

※上記の必須入力エラーについては、全てエラーコード:EH02201